

不動産取引における 重要事項説明の要点解説

著：重要事項説明研究会

編集：(一財) 不動産適正取引推進機構

重要事項説明に関する知識、ノウハウが身につく入門書!!

◎複雑な重要事項説明制度をわかりやすくポイント解説!

◎宅建業に関わる方々は、もちろんのこと、不動産取引を考えている
消費者の方々へも役立つ入門書!

目次(抜粋)

序 章 重要事項説明とは	第 9 章 代金、交換差金や借賃以外に
第 1 章 物件の表示	授受される金銭の額と授受の目的
第 2 章 登記記録に記録された事項	第10章 契約解除
第 3 章 法令に基づく制限	第11章 損害賠償額の予定または違約金
第 4 章 私道に関する負担	第12章 手付金等の保全措置
第 5 章 飲料水、電気、ガスの供給施設と 排水施設の整備状況	第13章 代金等に関するローンのあっせん
第 6 章 未完成物件の売買と工事完了時 売買における説明事項	第14章 宅地・建物の瑕疵担保責任の履行確保措置
第 7 章 区分所有建物に関する説明	第15章 宅建業法35条1項14号に基づく事項
第 8 章 既存住宅の説明事項	第16章 「その他の事項」に関する重要事項説明
	第17章 重要事項の説明方法

■A5判・並製・定価本体2,200円(税別)・図書コード3376

実務叢書 わかりやすい **不動産の適正取引 シリーズ**

(一財) 不動産適正取引推進機構 編集

【実務叢書 発刊の趣旨】

- 近年の宅地建物取引業法に関する法令改正、裁判例の蓄積等に伴い、宅地建物取引業者、宅地建物取引士等に求められる知識、ノウハウが大幅に増加しています。
- 本実務叢書は、このような状況の中にあっても、宅地建物取引業者、宅地建物取引士等が、所要の知識等を身に付けて、不動産の適正取引を行うことができるよう、バランスの取れた知識等を、わかりやすい形で、普及することを目的に企画されたものです。
- 消費者の方々や不動産取引に関心のあるの方々等に役に立つものになることも、留意しています。
- 本実務叢書が、我が国における不動産の適正取引のさらなる推進や宅地建物取引業の信頼産業としての地位のさらなる確立に、役立つものになれば、幸いです。

I 不動産取引における 重要事項説明の要点解説 重要事項説明研究会 著
 ■A5判・並製・定価本体2,200円(税別)・図書コード3376

II 紛争事例で学ぶ 不動産取引のポイント 紛争事例研究会 著
 ■A5判・並製・定価本体2,200円(税別)・図書コード3377

III 新版 わかりやすい 宅地建物取引業法 周 藤 利 一 ● 藤 川 眞 行 著
 ■A5判・並製・定価本体3,500円(税別)・図書コード3371

IV 不動産売買における 媒介報酬の要点解説(仮称) 下 村 正 明 著

V 不動産媒介営業の要点解説(仮称) 岡 本 正 治 ● 宇 仁 美 咲 著

<刊行(予定)順。その他、今後、新たな企画・刊行も予定>



<https://www.aisei-shuppan.co.jp/> ホームページでもご注文いただけます。
 本社/〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11 TEL.03(3321)4131 FAX.03(3325)1888

VS.19.07

(キリトリ線)

送
本
先

注
文
書

図書コード	書 名	定価 本体	数 量
3376	不動産取引における重要事項説明の要点解説	2,200円(税別)	
合 計		円	部

送料は実費となります。

所在地 □□□-□□□□

フリガナ

団体・会社名

部課名

担当者名

TEL
印 FAX

— —
— —

E-mail

購読区分
公用・私用

注 文 年 月 日

番線印

*ご記入いただいたお客様の個人情報は、ご注文いただいた書籍の配送、ご請求等の連絡およびダイレクトメールのお届け等の弊社の営業活動に限って利用し、その目的以外での利用はいたしません。